

全学ネットワークシステム レンタルサーバ 【プラン共通】 Plesk マニュアル

第 1.1 版

2021 年 10 月 27 日

総合情報センター

目次

1. Plesk について	1
2. ログイン・ログアウト	2
2.1. ログイン方法	2
2.2. ログアウト方法	3
3. SFTP とアクセス解析のパスワードを変更する	4
4. Plesk のパスワードの変更	7
5. 統計情報を見る	9
6. データベース【プラン C・プラン D のみ】	11
6.1. データベースの作成	11
6.2. データベースの操作 (phpMyAdmin、phpPgAdmin)	12

1. Plesk について

Plesk は、レンタルサーバの環境を設定・操作するツールです。

本マニュアルでは、以下の基本的な使い方を説明します。

- ・ ログイン、ログアウト
- ・ SFTP とアクセス解析のパスワードの変更
- ・ Plesk のパスワードの変更

また、プラン C 及びプラン D では追加の機能も使用可能です。

本マニュアルではデータベースの作成及び操作方法を説明します。

 **SSL 証明書は初期状態で設定済です。**

「SSL/TLS 証明書」メニューでは設定を変更しないでください。

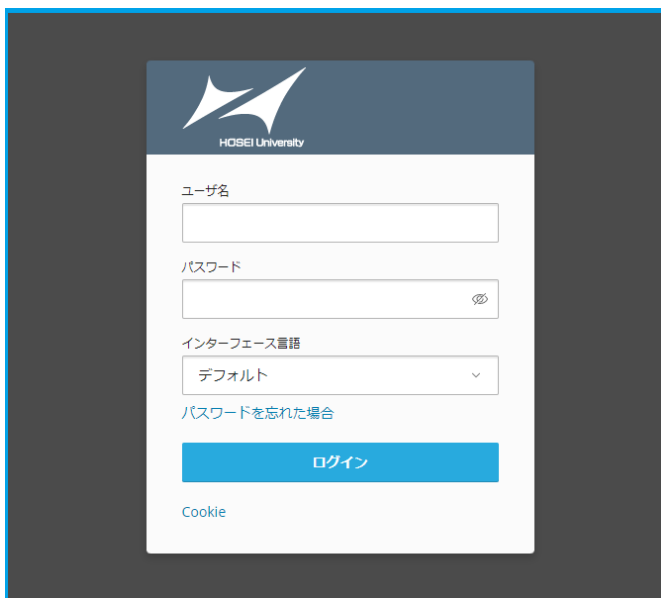


SSL/TLS 証明書

2. ログイン・ログアウト

2.1. ログイン方法

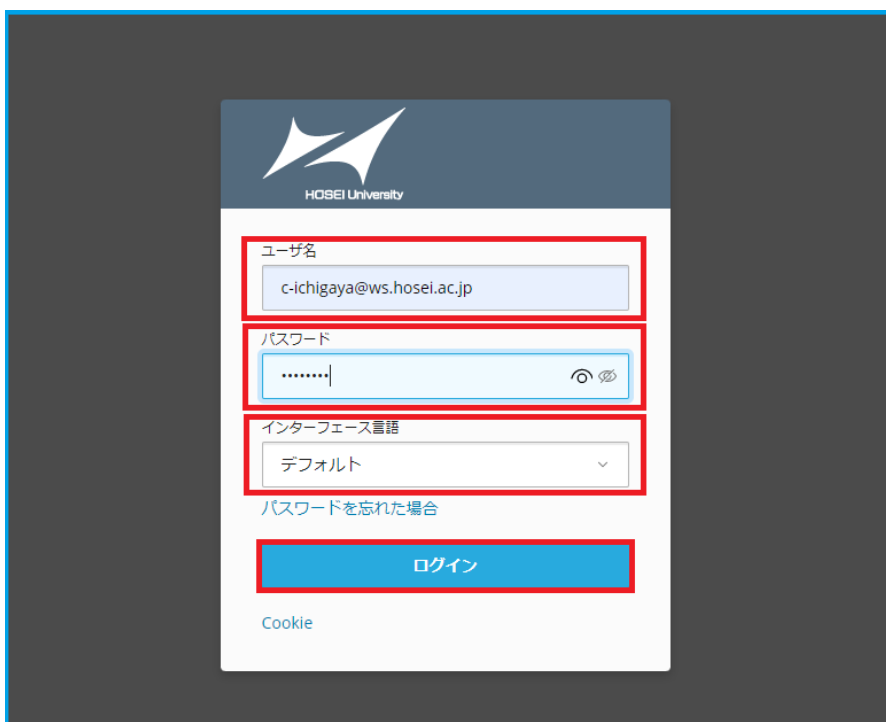
(Step 1) Plesk URL よりログイン画面を開きます。



(Step 2) ユーザ名及びパスワードを入力します。インタフェース言語の選択が「デフォルト」になっていることを確認し、[ログイン] をクリックします。

※Plesk URL、ユーザ名、パスワードは「プラン B アカウント情報」の「**5.Plesk 設定情報**」をご参照ください。

※**大文字と小文字は区別**されます。



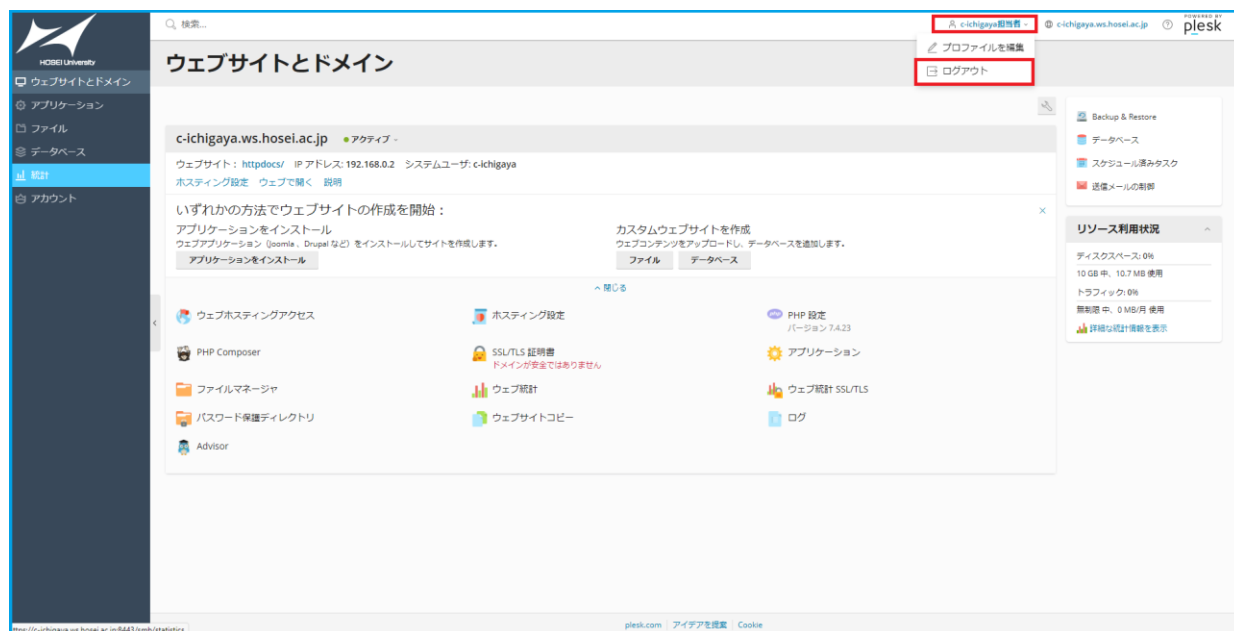
全学ネットワークシステム レンタルサーバ【プラン共通】Plesk マニュアル

ログインすると、ホーム画面が開きます。



2.2. ログアウト方法

(Step 1) 管理画面の右上にある、[担当者名]をクリックし、プルダウンメニューを開き、[ログアウト]をクリックします。



ログアウトすると、ログイン画面が開きます。

3. SFTP とアクセス解析のパスワードを変更する

(Step 1) ホーム画面の中央にあるリンク[ウェブホスティングアクセス]をクリックします。



(Step 2) 「パスワード」、「パスワードの確認」に新しいパスワードを入力し、[OK]をクリックします。

※「SSH 経由のサーバアクセス」は、初期設定「/bin/bash (chrooted)」のまま、変更しないでください。



- (Step 3)** 「パスワード」を入力する際、右隣にパスワード強度が表示されます。「強」の表示になるよう工夫してください。
- また、[生成]をクリックすると、パスワード強度が「強」のパスワードを自動生成することができます。自動生成されたパスワードを使用する場合は、必ず[生成]ボタンの横の[表示]ボタンをクリックし、自動生成されたパスワードを忘れないようにしてください。
- また、[表示]ボタンをクリックすると、[表示]ボタンは[隠す]というボタンに変わります。

システムユーザ

FTP またはファイルマネージャを使用して契約内のファイルとフォルダを管理するためのシステムユーザを指定します。
 ユーザーが付与されている必要があります。

ユーザ名 * c-ichigaya

パスワード 4Zc36pb# 強 (?)

生成 隠す

パスワードの確認

SSH 経由のサーバアクセス /bin/bash (chrooted) ▼
システムユーザのクレデンシャルを使用して SSH 経由でサーバにアクセスします。

* 必須フィールド

OK 適用する キャンセル

- (Step 4)** 入力が完了したら[OK]をクリックします。

システムユーザ

FTP またはファイルマネージャを使用して契約内のファイルとフォルダを管理するためのシステムユーザを指定します。
 ユーザーが付与されている必要があります。

ユーザ名 * c-ichigaya

パスワード 4Zc36pb# 強 (?)

生成 隠す

パスワードの確認

SSH 経由のサーバアクセス /bin/bash (chrooted) ▼
システムユーザのクレデンシャルを使用して SSH 経由でサーバにアクセスします。

* 必須フィールド

OK 適用する キャンセル

変更が完了したらホーム画面が開き、完了のメッセージ（ホスティング設定が更新されました。）が表示されます。

ウェブサイトとドメイン

🟢 情報: ホスティング設定が更新されました。

c-ichigaya.ws.hosei.ac.jp ● アクティブ

ウェブサイト: <httpdocs/> IP アドレス: 192.168.0.2 システムユーザ: c-ichigaya
[ホスティング設定](#) [ウェブで開く](#) [説明](#)

いずれかの方法でウェブサイトの作成を開始:

アプリケーションをインストール
ウェブアプリケーション (Joomla、Drupal など) をインストールしてサイトを作成します。

アプリケーションをインストール

カスタムウェブサイトを作成
ウェブコンテンツをアップロードし、データベースを追加します。

ファイル データベース

■パスワードについて

パスワードは「**8 文字以上**」で作成してください。

なお、下記全ての文字列が含まれている必要があります。

「大文字／小文字 1 文字以上、数字 3 文字以上、特殊文字 1 文字以上（または数字 1 文字以上、特殊文字 2 文字以上）」

※設定しようとしたパスワードがポリシーに違反していた場合、下記のような表示が出る可能性があります。

表示に従いパスワードを作成し入力をお願いいたします。

システムユーザ

FTP またはファイルマネージャを使用して契約内のファイルとフォルダを管理するためのシステムユーザを指定します。このシステムユーザは、SSH が付与されている必要があります。

ユーザ名 * c-ichigaya

パスワード

!!!!!!

弱

(?)

パスワードが十分に複雑ではありません。サーバのポリシーによれば、パスワードの最小長は強い文字です。強度を高めるには、最低でも次のすべてが含まれる必要があります：長さ 8 文字以上、大文字/小文字 が 1 つ、数字が 3 つと特殊文字 (! , @ , # , \$, % , ^ , & , * , ? , _ , ~) が 1 つ（または数字が 1 つと特殊文字が 2 つ）。

生成

隠す

パスワードの確認

.....

SSH 経由のサーバアクセス

/bin/bash (chrooted) ▼

システムユーザのクレデンシャルを使用して SSH 経由でサーバにアクセスします。

* 必須フィールド

OK

適用する

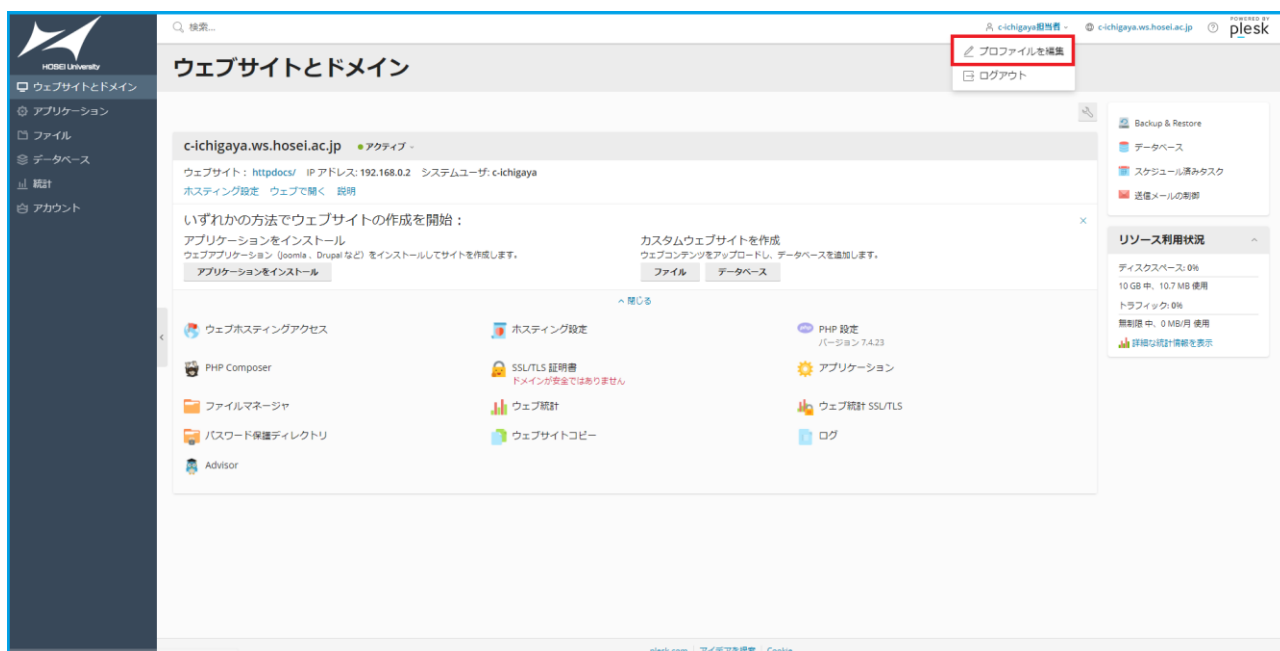
キャンセル

4. Plesk のパスワードの変更

(Step 1) 左のメニューの[アカウント]をクリックし、上部の[マイ・プロフィール]をクリックします。



マイ・プロフィールの画面にて、右上の[担当名]をクリック後、プルダウンメニューの[プロフィールを編集]からも開くことができます。



(Step 2) 「パスワード」、「パスワードの確認」に新しいパスワードを入力し、[OK]をクリックします。

パスワードの強度については、「3.SFTP とアクセス解析のパスワードを変更する」の「step3」と同様です。



マイ・プロフィール

全般 連絡先の詳細

一般情報

担当者名 c-ichigaya担当者

メールアドレス @c-ichigaya.ws.hosei.ac.jp

Plesk で新しいメールアドレスを作成するか、外部のメールアドレスを使用します。

外部のメールアドレス c-ichigaya@ws.hosei.ac.jp

メインのメールアドレスにアクセスできなくなった場合に、パスワードのリセットに使用されます。

Plesk プリファレンス

ユーザ名 c-ichigaya@ws.hosei.ac.jp

パスワード

生成 表示

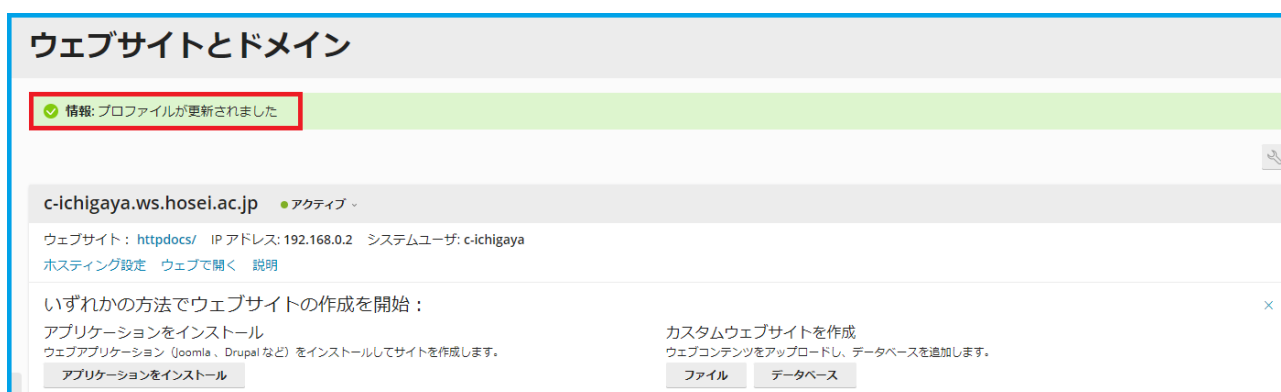
パスワードの確認

Plesk 言語 日本語 (japan)

* 必須フィールド

OK 適用する キャンセル

変更が完了したらホーム画面が開き、完了のメッセージ（プロフィールが更新されました）が表示されます。



ウェブサイトとドメイン

✓ 情報: プロファイルが更新されました

c-ichigaya.ws.hosei.ac.jp ● アクティブ

ウェブサイト: <httpdocs/> IP アドレス: 192.168.0.2 システムユーザ: c-ichigaya

[ホスティング設定](#) [ウェブで開く](#) [説明](#)

いずれかの方法でウェブサイトの作成を開始:

アプリケーションをインストール
ウェブアプリケーション (Joomla, Drupal など) をインストールしてサイトを構築します。
[アプリケーションをインストール](#)

カスタムウェブサイトを作成
ウェブコンテンツをアップロードし、データベースを追加します。
[ファイル](#) [データベース](#)

5. 統計情報を見る

(Step 1) 左のメニューの[統計]をクリックします。

統計の画面が開き、ディスクの使用容量などを確認することができます。

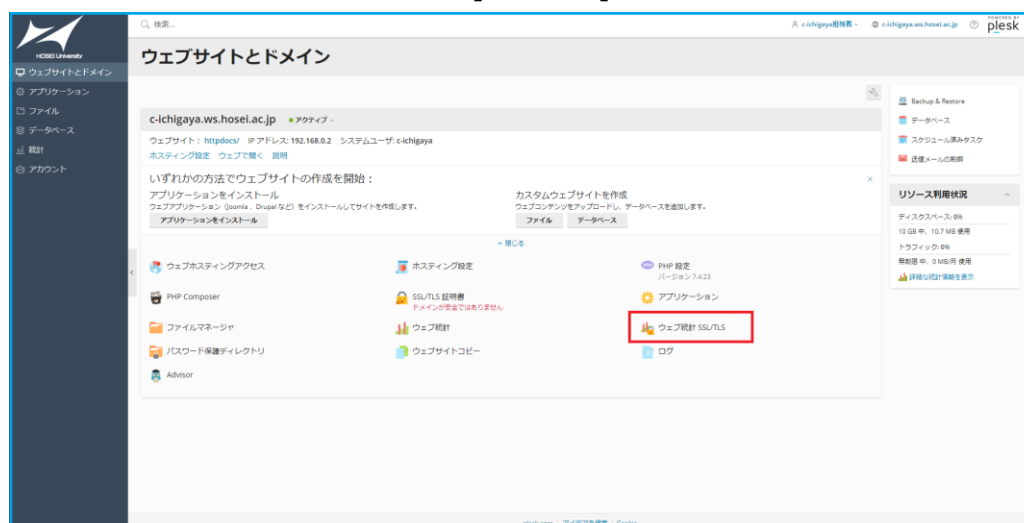


(Step 2) 「AWstats」でアクセス解析情報を見る場合は、右下の[ウェブ統計]をクリックします。



全学ネットワークシステム レンタルサーバ【プラン共通】Plesk マニュアル

(Step 3) 「AWstats」はウェブサイトとドメイン画面の[ウェブ統計]からも開くことができます。



6. データベース【プラン C・プラン D のみ】

6.1. データベースの作成

(Step 1) 左のメニューの[データベース]をクリックし、[データベースを追加]をクリックします。



(Step 2) 必要な情報を入力し、[OK]をクリックします。各項目の説明は以下の通りです。

- ①データベース名です。既存と同じ名前でない限り自由に決めることができます。
- ②データベースの種類です。MySQL（MariaDB）か、PostgreSQL を選択することができます。
- ③お渡しする環境では影響しないため、設定不要です。
- ④初めてデータベースを作成する際はチェックをいれてください。2 個目以降であれば、チェックを入れなくても問題ありません。
- ⑤データベースユーザ名です。既存と同じ名前でない限り自由に決めることができます。
- ⑥複数のデータベースに当該ユーザでログインしたい場合はチェックを入れてください。



(Step 3) 作成が完了したらデータベース画面が開き、完了のメッセージ（データベース***が作成されました。）が表示されます。



6.2. データベースの操作（phpMyAdmin、phpPgAdmin）

(Step 1) データベースが存在する場合、データベースページに「phpMyAdmin」または「phpPgAdmin」という表示が出現します。

クリックすると新しいタブが開き、ブラウザ上でデータベースの操作が可能になります。



(Step 2) 各ツールの使い方は、それぞれ以下の公式サイトを参考にしてください。

phpMyAdmin 公式日本語ドキュメント

<https://docs.phpmyadmin.net/ja/latest/>

phpPgAdmin 公式 FAQ（英語サイト）

http://phpPgAdmin.sourceforge.net/doku.php?id=faq_docs